



2024年1月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年12月8日

上場会社名 クロスプラス株式会社
コード番号 3320 URL <https://www.crossplus.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
四半期報告書提出予定日 2023年12月11日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名
TEL 052-532-2211

(百万円未満切捨て)

1. 2024年1月期第3四半期の連結業績(2023年2月1日～2023年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年1月期第3四半期	45,330	5.9	2,023	317.9	2,148	214.4	2,124	157.6
2023年1月期第3四半期	42,798	4.5	484	153.5	683	65.7	824	433.9

(注) 包括利益 2024年1月期第3四半期 3,114百万円 (292.9%) 2023年1月期第3四半期 792百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年1月期第3四半期	288.96	286.41
2023年1月期第3四半期	112.48	111.55

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年1月期第3四半期	32,678	15,471	47.2
2023年1月期	26,097	12,464	47.6

(参考) 自己資本 2024年1月期第3四半期 15,431百万円 2023年1月期 12,421百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年1月期		6.00		6.00	12.00
2024年1月期		12.00			
2024年1月期(予想)				15.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年1月期の連結業績予想(2023年2月1日～2024年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	59,000	3.4	1,700	826.5	1,850	347.5	1,800	295.1	244.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年1月期3Q	7,718,800 株	2023年1月期	7,718,800 株
期末自己株式数	2024年1月期3Q	347,191 株	2023年1月期	385,651 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年1月期3Q	7,352,717 株	2023年1月期3Q	7,333,184 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2023年2月1日～2023年10月31日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行に伴い社会経済活動が正常化し、個人消費も上向きなど緩やかな回復基調となりました。

当アパレル業界では、外出需要や人流の回復に加えてインバウンド需要も拡大するなど市場環境は改善の動きが見られました。しかしながら、気温の影響による秋冬物の店頭状況の悪化や原材料価格の高騰、円安による物価上昇などの影響により、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループは、中期経営計画に基づき、アパレル事業の深化と非アパレル事業の創出に取り組んでまいりました。アパレル事業においては、商品のNB化による取り扱い店舗の拡大やEC専用ブランドの強化を進めました。非アパレル事業では、ヘルスケアを中心とした新規商品の開発や販路拡大に努めるとともに、本年9月には、美容化粧品メーカーの株式会社アイエスリンクをグループ会社化したことにより、ライフスタイル分野のさらなる拡大を図ってまいります。

売上高は、アパレル卸売では、無店舗向けが微減となったものの、量販店向けは微増、郊外型専門店向けが好調に推移したことに加え、アパレル小売では、旅行やイベントなどの外出機会の増加やインバウンド需要の拡大に伴い、店舗、ECとも上期からの好調が継続し、売上伸長を牽引したことで、増収となりました。

利益面では、アパレル卸売において、価格転嫁の継続とともに、素材や機能面で付加価値を高めた自社NB商品の販売が好調であったことや、為替予約の早期化による円安対応、アセアン生産比率の向上による仕入原価の低減により、売上総利益率が大きく改善し、売上総利益は127億51百万円（前年同期比24.7%増）となりました。経費面では、アパレル小売の売上増加に伴う販売手数料や販売促進費、営業活動の活発化に伴う出張経費の増加により、販売費及び一般管理費は107億28百万円（前年同期比10.1%増）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は453億30百万円（前年同期比5.9%増）、営業利益は20億23百万円（前年同期比317.9%増）、経常利益は21億48百万円（前年同期比214.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は21億24百万円（前年同期比157.6%増）となりました。

なお、当社グループは、衣料品事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

事業部門別の売上高は、以下のとおりです。

区 分	金額（百万円）	前年同期比（%）
アパレル卸売	37,109	+4.6
アパレル小売	7,865	+13.0
そ の 他	354	△5.0
合 計	45,330	+5.9

販売チャネル別の売上高は、以下のとおりです。

区 分	金額（百万円）	前年同期比（%）
専 門 店	22,755	+9.1
量 販 店	14,947	+1.1
無 店 舗	3,662	△0.9
百 貨 店 他	1,715	+10.4
E C	1,705	+25.1
そ の 他	544	△1.3
合 計	45,330	+5.9

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は326億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ65億81百万円の増加となりました。

流動資産は234億10百万円となり、前連結会計年度末に比べ62億18百万円の増加となりました。流動資産の増加の主な要因は、受取手形及び売掛金が30億19百万円増加し、商品が14億74百万円増加したこと等によります。

固定資産は92億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億63百万円の増加となりました。固定資産の増加の主な要因は、のれんが2億60百万円増加し、投資有価証券が1億39百万円増加したこと等によります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は172億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ35億74百万円の増加となりました。

流動負債は121億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億22百万円の増加となりました。流動負債の増加の主な要因は、電子記録債務が5億19百万円減少したものの、短期借入金が増加し、未払法人税等が5億16百万円増加し、支払手形および買掛金が4億85百万円増加したこと等によります。

固定負債は50億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億52百万円の増加となりました。固定負債の増加の主な要因は、長期借入金が増加し、その他の固定負債が4億55百万円増加したこと等によります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は154億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ30億6百万円の増加となりました。純資産の増加の主な要因は、利益剰余金が増加し、繰延ヘッジ損益が増加したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年1月期通期の連結業績予想につきましては、第3四半期連結累計期間の業績等を踏まえ、2023年7月19日に公表いたしました業績予想を、売上高590億円、営業利益17億円、経常利益18億50百万円、親会社株主に帰属する当期純利益18億円に修正しております。詳細は2023年12月8日に公表いたしました「2024年1月期通期連結業績予想及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照願います。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,925	5,191
受取手形及び売掛金	8,399	11,418
電子記録債権	1,658	2,053
商品	2,369	3,844
貯蔵品	27	22
その他	860	929
貸倒引当金	△49	△49
流動資産合計	17,191	23,410
固定資産		
有形固定資産	3,828	3,792
無形固定資産		
のれん	48	308
その他	190	160
無形固定資産合計	238	469
投資その他の資産		
投資有価証券	4,403	4,543
その他	434	463
投資その他の資産合計	4,838	5,006
固定資産合計	8,905	9,268
繰延資産		
開業費	0	-
繰延資産合計	0	-
資産合計	26,097	32,678
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,470	3,956
電子記録債務	2,642	2,123
短期借入金	1,000	2,500
1年内償還予定の社債	-	56
1年内返済予定の長期借入金	830	1,152
未払法人税等	32	548
賞与引当金	79	195
その他	2,036	1,580
流動負債合計	10,092	12,114
固定負債		
社債	-	179
長期借入金	2,376	3,356
退職給付に係る負債	847	783
その他	317	773
固定負債合計	3,540	5,092
負債合計	13,633	17,207

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,944	1,944
資本剰余金	2,007	2,007
利益剰余金	7,988	9,958
自己株式	△511	△460
株主資本合計	11,429	13,449
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,544	1,695
繰延ヘッジ損益	△641	178
為替換算調整勘定	69	91
退職給付に係る調整累計額	20	15
その他の包括利益累計額合計	992	1,982
新株予約権	43	39
純資産合計	12,464	15,471
負債純資産合計	26,097	32,678

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)
売上高	42,798	45,330
売上原価	32,574	32,578
売上総利益	10,224	12,751
販売費及び一般管理費	9,739	10,728
営業利益	484	2,023
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	80	72
受取家賃	119	108
その他	59	12
営業外収益合計	261	194
営業外費用		
支払利息	16	17
為替差損	4	15
賃貸収入原価	32	33
その他	7	2
営業外費用合計	62	69
経常利益	683	2,148
特別利益		
固定資産売却益	90	-
投資有価証券売却益	217	403
受取保険金	-	108
特別利益合計	307	511
特別損失		
システム障害対応費用	143	-
特別損失合計	143	-
税金等調整前四半期純利益	848	2,660
法人税、住民税及び事業税	22	512
法人税等調整額	0	23
法人税等合計	23	535
四半期純利益	824	2,124
親会社株主に帰属する四半期純利益	824	2,124

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)
四半期純利益	824	2,124
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△67	151
繰延ヘッジ損益	7	820
為替換算調整勘定	40	22
退職給付に係る調整額	△13	△4
その他の包括利益合計	△32	990
四半期包括利益	792	3,114
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	792	3,114
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。